

イスラエルへの 神の御心

21日間デボーションガイド

ピエール・ブザンソン



Homes of Love

第1週

神のイスラエルへの 愛の語りかけ

人の持つ強い、深い
感情で愛を表わされる



第1日

あなたを造ったお方こそ、 あなたの夫



あなたの夫はあなたを造った者、その名は万軍の主。あなたの贖い主は、イスラエルの聖なる方で、全地の神と呼ばれている。主は、あなたを、夫に捨てられた、心に悲しみのある女と呼んだが、若い時の妻をどうして見捨てられようか」とあなたの神は仰せられる。

「わたしはほんのしばらくの間、あなたを見捨てたが、大きなあわれみをもって、あなたを集める。

怒りがあふれて、ほんのしばらく、わたしの顔をあなたから隠したが、永遠に変わらぬ愛をもって、あなたをあわれむ」とあなたを贖う主は仰せられる。

イザヤ 54:5-8 新改訳

神は結婚の宣言によってイスラエルへの愛情を表現します。人間は誰でも、幸せで一生続く結婚を心に願い求めます。信頼できる良き相手を見つけないという願望は、私たちの人間性の深淵から湧き出ています。愛の物語は、若者も年配者も男性も女性をも魅了します。

神は、イスラエルへの愛の強さを伝えるために、このような情熱的な愛の言葉を使うことを選びました。「あなたを造られたお方はあなたの夫です！」この宣言は、非常に強く、個人的で、親密です！全てのものの創造主は、イスラエルの人々と契約関係にあることを宣言しています。神は、イスラエルの忠実な夫です。神は、イスラエルの力であり、彼らを守り、永遠に彼らの備え主です。

神は、イスラエルに誤解されることを望んではおられません。神は、彼らを見捨てていないのです。神の愛は永遠に続き、怒りは一瞬です。神の一時的な戒めは、イスラエルへの神の永遠の約束と情熱の一部です。主は言われます。私は大いなるあわれみを持ってあなたを集める。あなたの救い主は、永遠の愛を持ってあなたを憐れむと。

祈り

天の父なる神様、

あなたの聖なる御名を祝福します。あなたのイスラエルへの永遠の愛を、またあなたがイスラエルの夫であることを賛美します。私たちは、メシアにあつてオリーブの木に接ぎ木され、イスラエルの相続を共有していることを感謝します。あなたのひとり子であり、花婿である主が、花嫁のために自分の命を捧げてくださったことを感謝します。(エペソ 5:25)

あなたが聖霊を通してユダヤ人に会うように祈ります。彼らがホロコーストであなたに見捨てられたと感じた時でも、あなたは彼らへの永遠の愛と憐れみを持っていてくださった事を彼らが見ることができるよう。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第2日



婚約者の永遠に新鮮な愛

わたしはあなたと永遠に契りを結ぶ。正義と公義と、恵みとあわれみをもって、契りを結ぶ。わたしは真実をもってあなたと契りを結ぶ。このとき、あなたは主を知ろう。

ホセア 2:19-20 新改訳

婚約の喜びには、類い稀な感情が伴います。婚約が近づくにつれ、愛の感情が高まります。これから結ばれる花嫁と花婿の心には、互いへの尊敬、熱望、汚れのない喜びが満たされます。彼らは、新鮮さ、無邪気さ、そして未来に対する希望といった特有の感情が入り混ざります。互いを思い過ぎて、周囲が見えなくなってしまうこともあります。彼らの前には、至福の愛の扉が開かれています。

神は、娼婦のように振る舞っていたイスラエルと婚約することを約束しました。神の妬む程の愛は、全てを新しくします。神の恵み深く、朽ちない愛は、イスラエルの未来を変えます。神は、決して花嫁を非難しません。他の全ての愛人から彼女を引き離し、ご自分のためだけに彼女を望まれます。彼女は拒絶されず、資格を失いません。イスラエルは愛されています。そうです、永遠に愛されています！

神は、婚約の言葉でご自分の感情を表現します。飽きたり、重荷に思ったりしません。義務感から仕方なく契約を交わしているのでもありません。神は、花嫁に情熱を注ぎ、その力強い愛は、失望に痛んだ心の傷をも乗り越えるのです。イスラエルは神にとって大切な存在です。決して彼らを手放したり、見知らぬ人たちに惑わすようにはなさいません。神は彼らを正義と揺るぐことのない愛、憐れみに導きます。イスラエルは変わり、神を知るでしょう。どんな過去があっても、神は愛するイスラエルのために輝かしい未来を開かれるのです。

祈り

天の父なる神様、

あなたの聖なる御名を讃えます。あなたのイスラエルへの永遠の愛を感謝します。あなたが人間の心の最も強い感情で、熱狂的な愛情を表現することで、イスラエルに対するあなたの感情を私たちに教えてくださり感謝します。

特にあなたから遠く離れていると感じているユダヤ人のために祈ります。彼らがあなたがどのような方であるかを知り、彼らに対して持っているあなたの御心を知るようにしてください。あなたと新しい物語を書き、明るい未来を持っていることを知るようにしてください。

全世界のメシアの体に、あなたの素晴らしい御性格についての福音をユダヤ人たちに伝えるための憐れみと勇気を与えてください。多くの忠実な証し人をおこし、ユダヤ人たちに届けるための力を与えてください。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第3日



赤ん坊を思う母のような優しさ

しかし、シオンは言った。「主は私を見捨てた。主は私を忘れた」と。「女が自分の乳飲み子を忘れようか。自分の胎の子をあわれまないだろうか。たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。見よ。わたしは手のひらにあなたを刻んだ。あなたの城壁は、いつもわたしの前にある。

イザヤ 49:14-16 新改訳

神は、人間の感情の中でも最も強い感情のいくつかを用いて、エルサレムへの変わらぬ愛を表現しています。母親が、授乳中の赤ちゃんを忘れることはあり得ません。飢えて泣く子どもに無関心でいられる訳がありません。母親が自分の胎児を愛しく思えなくても、神はシオンを決して忘れず、見捨てることはありません。神は、愛する母親のような優しさと心を注いでシオンを愛しています。

神は、エルサレムをご自分の手のひらに刻みました。シオンは、神の手に刻まれています。この宣言は、ゴルゴダの十字架でメシアの手が刺されたという事実を見る時、その真の意味が分かります。イエスは、まず、イスラエルの家を失われた羊のために(しかし彼らのためだけではなく)、死にました。エルサレムの城壁は、いつも神の御前にあります。イスラエルは、神の思いと心の中心にあるのです。

指紋や手のひらの皺は、一人一人固有であり、身分証明に使われます。シオンは、神の心の中にあります。神はシオンと結ばれています。エルサレムへの神の愛は、神の本質を表し、神の正体を明らかにします。神はイスラエルをご自分の手のひらに刻みました。神とイスラエルは、切っても切れない関係にあるのです。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を感謝します。シオンに対するあなたの絶え間ない優しさと心配りを賛美します。あなたはご自分をイスラエルに結びつけました。エルサレムはあなたの全ての注意を引きつけます。その城壁は常にあなたの御前にあります。あなたはエルサレムを永遠に忘れません。永遠に彼らと結ばれているからです。

私たちに、あなたの心の中にあるイスラエルを見せてください。シオンがあなたの目にどれほど大切であるか、キリストの体に示してください。私たちは成熟した愛に導かれたいのです。あなたを愛し、あなたが優しく愛するイスラエルの子たちを愛したいと思っています。シオンを優しく愛する神としてあなたを知りたいのです。シオンへのあなたの愛はそのご性質を表しています。あなたの心をもっと知るように助けてください。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第4日



私の子、イスラエル

そのとき、あなたはパロに言わなければならない。主はこう仰せられる。「イスラエルはわたしの子、わたしの初子である。そこでわたしはあなたに言う。わたしの子を行かせて、わたしに仕えさせよ。もし、あなたが拒んで彼を行かせないなら、見よ、わたしはあなたの子、あなたの初子を殺す。」

出エジプト 4:22-23 新改訳

神は、イスラエルが神の長子であると宣言しました。その時点でヤコブの子らは国家を形成するほど増えていたので、神は、イスラエルの民の父であると述べています。個々の父ではなく、民族の父だと言っているのです。神の民との父親関係は、無感情や無関心ではありません。神は、ご自分の長子とパロの長子を比較しておられます。

父親が、子どもたちを苦しみから守るために、近所のいじめっ子に立ち向かうように、神もパロに立ち向かいます。神は、もはやヤコブの子らに対する罪を容認されません。神は、無実の血を流されることに対して立ち上がり、エジプト王の残虐な政策を止めさせます。神は言います。「大虐殺をやめよ！友アブラハムの子孫である私の長子を殺すことをやめよ。それを続けるなら、おまえの長子を打つ！わたしの子への酷い仕打ちを見て、わたしが感じている事を、おまえが体験するようになる！」

パロがイスラエルに手を出した時、神の怒りに直面しました。イスラエルに起こることは、神にとっても非常に個人的なものです。単なるビジネスではなく、家族だからです！神は、ご自分の長子を守るために立ち上がっておられます。

祈り

天の父なる神様、

あなたの御名を祝福します。イスラエルの民への父の愛を感謝します。立ち上がって、あなたの長子の守りを固めてくださり感謝します。あなたは、あなたの民を虐げた者と争ってくださいました。あなたはイスラエルにとって、良き父親です。

世界中の教会が、イスラエルが神の長子であり、その地位を認めるように祈ります。私たちは、根ではなく、オリーブの木に接ぎ木された枝であることを認めるように祈ります。

教会がイスラエルの子たちと共に立ち、彼らに敵対することのないように祈ります。世界中の信じる者たちが神の御心に合わせて、ユダヤ人たちのために立ち上がることを祈ります。私たちは、いかなる反ユダヤ主義に対して、断固として立ち向かうように祈ります。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第5日



息子を抱く父のように

あなたがたに先立って行かれるあなたがたの神、主が、エジプトにおいて、あなたがたの目の前で、あなたがたのためにしてくださったそのとおりに、あなたがたのために戦われるのだ。また、荒野では、あなたがたがこの所に来るまでの、全道中、人がその子を抱くように、あなたの神、主が、あなたを抱かれたのを見ているのだ。このようなことによってもまだ、あなたがたはあなたがたの神、主を信じていない。主は、あなたがたが宿営する場所を捜すために、道中あなたがたの先に立って行かれ、夜は火のうち、昼は雲のうちにあって、あなたがたの進んで行く道を示されるのだ。

申命記 1:30-33 新改訳

父親が幼な子にとっての全てであるように、神は、イスラエルに対する愛を、父親が息子の世話をするように語られます。

神は、導かれます。子どもたちを無力なままで放置し、荒野で放浪させることはしません。神はご自分の家族に方向性や方針を示します。

神は子どもたちのために戦います。父親として振る舞い、子どもたちが無防備にならないよう、誰の手にも渡らないよう、彼らを見守られます。力を失い荒野で歩けなくなった時、神はご自分の肩に息子をのせ、彼の弱さを支えます。

神は、イスラエルが幕屋を張る場所を探しに先に行き、その場所を安らぎと安全な場所として準備します。神はイスラエルに対する父親の心遣いを、あらゆる方法で示され、神の感情を明らかにされます。

神はイスラエルにとっても近い存在です。神は彼らと共に歩み、彼らと共にいて、あらゆる状況を共有しています。父親として、神は遠く、無関心な存在ではありません。不在な父親とは正反対です。神はイスラエルの人生の旅に積極的に関与され、いつも益となる、良いものをもたらします。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を祝福します。多くの方法でイスラエルへの父の愛を示して下さい。その心遣いは、あなたがどんなお方であることを明らかにします。あなたは、イスラエルの子もたちの人生に積極的に関わることを楽しめます。疲れた者を助け、弱い者を守り、民に先立って道を示します。彼らを導き、安全に囲まれます。彼らがあなたの助けの手を拒む時、あなたの心は痛み、あなたなしで歩む時、悲しまれます。

ユダヤ人にご自身を明らかにしてください。彼らに、父と子としての関係を望んでいることを教えてください。イエス・キリストが、あなたに至る唯一の道、御父の心への到達点であることを示してください。そして、メシアを信じれば、あなたとの親密な関係に入ることを彼らに見せてください。

イスラエルに対するあなたの優しいお心遣いをキリストの体に明らかにしてください。あなたが長子をどれだけ愛しているかを私たちに示してください。私たちの心にあなたのイスラエルに対する愛を授けてください。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第6日



イスラエルは神の相続である

主の割り当て分はご自分の民であるから、ヤコブは主の相続地である。主は荒野で、獣のほえる荒地で彼を見つけ、これをいただき、世話をし、ご自分のひとみのように、これを守られた。鷲が巣のひなを呼びさまし、そのひなの上を舞いかけり、翼を広げてこれを取り、羽に乗せて行くように。

ただ主だけでこれを導き、主とともに外国の神は、いなかった。

申命記 32:9-12 新改訳

イスラエルは神の割り当て分であり、ヤコブは神の相続地です。なんと価値ある感謝の声明でしょう！これは所有を示す宣言です！

私たちはよく、神が私たちの割り当て分であり、相続であると言いますが、これは真実です。神が与えてくださる全ての祝福や永遠の報酬よりも、神ご自身が最高の贈り物なのです。神が授けてくださるお方です。ここでは、イスラエルが神の相続だと言っています。ヤコブは、子どもたちが両親を豊かにするように、神を豊かにします。イスラエルは、子どもたちが両親にとっての宝物であるように、神にとっての宝物です。なんと価値のある強力な宣言でしょう！神の目に、非常に重要な意味を持つ宣言です。

神は、自分の雛を守る鷲のように、イスラエルを守ると言われます。ヤコブが荒野で生き残ることができたのは、神が彼に目を注ぎ、世話をされたからです。神はイスラエルを保護し、瞳のように彼らを大切にしています。イスラエルは、瞳のように、神にとって非常に個人的で傷つきやすく、尊い存在です。イスラエルが経験するあらゆる苦しみは、主を深く傷つけるのです。

鷲が雛に飛ぶことを教え、注意深く見守り、一步一步支えるように、神は、ヤコブに神を信頼して従うよう教えています。神は、ヤコブが必要な時には、忍耐強くと助けを与えられます。イスラエルがつかづくことがないよう、その御手で捉え、翼に乗せて運びます。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を賛美します。イスラエルへのあなたの愛に感謝します。ヤコブがあなたの相続分であり、イスラエルの子たちはあなたにとって非常に高価な存在であることを教えてくださり感謝します。あなたが彼らを大事に見守り、保護し、大切にしていることを示して下さりありがとうございます。イエス・キリストを通して、私たちもイスラエルのオリーブの木に接ぎ木され、あなたの相続分とされたことを感謝します。

イスラエルがあなたの目の瞳であることを、キリストの体を知るようにしてください。信徒たちの理解を深め、あなたの感情を分かち合ってください。あなたの心を教会に与え、私たちが愛と祈りでユダヤ人を包むように導いてください。私たちにチャンスが巡ってきた時、彼らを大切にし、困難の中で、立ち上がって彼らと共に立ち向かうようにしてください。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第7日



イスラエルの良い羊飼い

主は羊飼いのように、その群れを飼い、御腕に子羊を引き寄せ、ふところに抱き、乳を飲ませる羊を優しく導く。

イザヤ 40:11 新改訳

神は、ここでは、イスラエルに対して優しく思いやりのある羊飼いと
して描かれています。多くの人々が羊飼いであったイスラエルで
は、この言葉は彼らの日常体験に非常に近いものでした。彼らは
羊飼いの心を、彼の行動を見ればすぐに理解することができまし
た。彼の行いが、忍耐強く、寛大で思いやりのある心を指し示して
いることを、内面から知っていたのです。

イスラエルの羊飼いなるお方は、全ての者のための備え主です
が、特に小さな者たちに対して特別の愛情を持っています。彼は
弱い者たちを特別に大切にし、決して突き放すことはありません。
代わりに、彼らを背負います。

神は、苦難の時にイスラエルを励まし、保護し、慰めます。自分を
守れない、弱い人々を見放すことはありません。自ら多くを背負
い、彼らが困難な状況に対処できるようにします。神は彼らの弱さ
を負うのです。

導く者の心は、小さな者たちとの関わりを通して垣間見えます。神
は、この聖句を通じて自らのご性質の美しさを表されます。神は謙
虚で優しく、柔和でへりくだっておられます。「主を信じる民は幸
せです。主から選ばれた民だからです。」(詩篇 33:12 JCB)

祈り

天の父なる神様、

あなたの御名を讃えます。善き羊飼いを賛美します。イスラエルの子らに対するあなたの優しい御心を感謝します。弱い者たちを歓迎し、御心に近く抱えてくださいます。あなたの心遣いはあなたご自身の御心を示しています。

イスラエルの子らについて祈ります。彼らの目をあなたの優しい愛に開かせてください。あなたを正しく見ることができますように。あなたが善き羊飼いと彼らに知らせてください。肉においてあなたの代わりにイエス・キリストを遣わされた父として見るができるようにしてください。彼らを御子に導き、あなたの御心に引き寄せてください。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第2週

神のイスラエルとの契約

代々に渡り愛の契約を
守られる忠実な神



第8日



神はイスラエルと永遠の 契約を結ばれる

わたしは、わたしの契約を、わたしとあなたとの間に、そしてあなたの後のあなたの子孫との間に、代々にわたる永遠の契約として立てる。わたしがあなたの神、あなたの後の子孫の神となるためである。

創世記 17:7 新改訳

すると神は仰せられた。「いや、あなたの妻サラが、あなたに男の子を産むのだ。あなたはその子をイサクと名づけなさい。わたしは彼とわたしの契約を立て、それを彼の後の子孫のために永遠の契約とする。

創世記 17:19 新改訳

神は友であるアブラハムと特別な契約を結びました。神は彼とその子孫との間に永遠の契約を確立し、彼らの神となることを約束しました。この契約はイサクに引き継がれましたが、イシュマエルもアブラハムの子として祝福を受けました。

神はヤコブの子孫たちと特別な形で結びついています。神は彼らの神となり、イスラエルは永遠に神の民となりました。神の契約は、この物語で彼らと神を結ぶ赤い糸です。契約の約束の背後に見えるのは、神の忠実さです。

彼らが反抗し、何度も神を拒絶しても、ご自分の民を救い出し、愛されます。神の訓練は忠実さの重要な部分です。神は彼らを呼び戻すことなく、迷わせたまま、彼らを見捨てられるようなお方ではありません。ご自分の民を追い求め、頑なで不従順であっても、何度でも新しくチャンスを与えられます。一時的に裁きの杖をイスラエルに向けられる時もありますが、神は何度でも彼らを迎え入れ、呼び戻されます。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を祝福します。イスラエルとの永遠の契約に感謝し、代々に渡るあなたの忠実さを褒め讃えます。あなたはイスラエルに忠実です。新しい契約の一部である私たちも、あなたの忠実を信頼することができます。あなたは私たちを決して見捨てません。あなたを礼拝します。

アブラハムとの契約により、ヤコブの子孫があなたの心の中に特別な場所を持っていることを、キリストの体全体に見せてください。あなたが彼らを愛する理由を、信じる者たちに示してください。

あなたの訓練が、忠実さの表れであることを、私たちに教えてください。あなたと、いにしへの契約の民であるイスラエルとの関わりを正しく理解できるように、私たちを助けてください。代々に渡り、あなたが彼らを追い求め続けていることを見せてください。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第9日



あなたがたの先祖の神、アブラハムの神、イ
サクの神、ヤコブの神である主

モーセは神に申し上げた。「今、私はイスラエル人のところに行きます。私が彼らに『あなたがたの父祖の神が、私をあなたがたのもとに遣わされました』と言えば、彼らは、『その名は何ですか』と私に聞くでしょう。私は、何と答えたらよいのでしょうか。」神はモーセに仰せられた。「わたしは、『わたしはある』という者である。」また仰せられた。「あなたはイスラエル人にこう告げなければならぬ。『わたしはあるという方が、私をあなたがたのところに遣わされた』と。」神はさらにモーセに仰せられた。「イスラエル人に言え。あなたがたの父祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神、主が、私をあなたがたのところに遣わされた、と言え。これが永遠にわたしの名、これが代々にわたってわたしの呼び名である。

出エジプト 3:13-15 新改訳

まず、神は「わたしはある」と自己を定義されています。神は存在する方、絶対的で、変わることはない永遠の存在、全ての存在の創造主です。そして、神はご自身をアブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神として特定されています。彼らにご自身を示し、彼らと契約を結ばれました。神はこの箇所では自己紹介を終えて、「これがわたしの永遠の名である」と述べています。「これ」は「ヤハウエ」と「アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神」の両方を指しています。

神は、ご自身を誰も完全に定義することのできない「わたしはある」という存在として知られることを望んでいます。しかし、ご自分と契約を結んだ友との関係において、存在が認められることを選びました。全てのものの創造主であり、宇宙の神である神は、アブラハム、イサク、ヤコブと親交を持ち、彼らと契約を結んだ神として永遠に認識されたいと思っておられます。この箇所は、神がどれだけ人間関係を重んじ、自分自身の似姿で創造した人々との契約を尊重されるかを示しています。

神は「知りえない創造主」でも「定義できない至高の存在」でもありません。彼はアブラハム、イサク、ヤコブとの契約を通じて、自分を求める人々への道を開いています。神は自分自身を友に示し、その歩みに従う人々によって知られることを望んでいます。そして、神はさらに、その御子イエス・キリストを通して知られることを望んでおられるのです。

祈り

天の父なる神様、

神よ、御名に感謝します。偉大なる「わたしはある」と称される方、アブラハム、イサク、ヤコブにご自身を示し、彼らと契約を結ばれたことに感謝し、御名「ヤハウェ」を永遠に有名にされたことを感謝します。御子イエスによってご自身を完全に示されたこと感謝します。

イスラエルがあなたに属し、永遠にあなたが神であると知り、そのアイデンティティと使命があなたにあることを悟りますように。自己定義をやめ、あなたに戻るよう祈ります。

全世界の教会が、自分の信仰がアブラハムら先祖たちとの契約に遡ることを理解し、新しい契約が神の救いの物語の一部であることを認めるよう祈ります。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第10日



彼らはイスラエルの神を仰ぎ見た

それからモーセとアロン、ナダブとアビフ、それにイスラエルの長老七十人は上って行った。そうして、彼らはイスラエルの神を仰ぎ見た。御足の下にはサファイヤを敷いたようなものがあり、透き通っていて青空のようであった。神はイスラエル人の指導者たちに手を下されなかつたので、彼らは神を見、しかも飲み食いをした。

出エジプト 24:9-11 新改訳

神は、シナイ山で人々との契約を結んだ直後にご自分を明らかにされました。この特別な啓示を通して、神はイスラエルの神としてご自身を表されました。神は自らをイスラエルの神として知られたいのです。宇宙の創造主、全能の神、「わたしはある」というお方が、ご自分の民の名を名乗ることを選びました。なんという謙虚さ！なんという一致！愛に満ちた素晴らしい宣言です！

花嫁が絆を通して花婿の名を受けられるように、神は愛のゆえに、その民の名を受けられました。神とイスラエルは、夫婦が一つになるように、契約を通して一つになっています。彼らは二人ではなく一つです。神の運命とイスラエルの運命は永遠に結びついています。

この物語は、神のご性格を物語っています。愛のために、私たちが誰であるかを受け入れることを恐れない神です。神は、私たちの人間性に契約を通してご自分を結びつける準備ができておられます。それを完全に実証したのが、人の状態を共有して私たちが神の栄光で包んでくださる、神の子、イエスです。

祈り

天の父なる神様、

あなたの聖なる御名を誉め讃えます。全てのものの創造主であるあなたが、イスラエルの神として自らを明らかにしてくださったことを感謝します。イスラエルへの愛がどれほど深いかを示してください、私たちにも及ぶ愛の大きさを示してくださいました。あなたが契約を通じて私たちと結ばれたいと望まれたことは、私たちの理解を超えるものですが、私たちの心はあなたの愛の素晴らしい申し出を受け入れたいです。

あなたの契約についてより深い啓示を与えてくださるよう祈ります。イスラエルとの契約の力を私たちに示し、それらを尊重することを教えてください。あなたが契約に忠実な方であると、心の目で見れるようにしてください。それに従って歩む方法を教えてください。

世界中のあなたの教会が、イスラエルの神を愛し(マルコ12:29)、イスラエルのメシアに従うことを見せてください。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第11日



神はヤコブとダビデとの 契約を守り続ける

エレミヤに次のような主のことばがあった。「あなたは、この民が、『主は選んだ二つの部族を退けた』と言って話しているのを知らないのか。彼らはわたしの民をもはや一つの民ではないとみなして侮っている。」

主はこう仰せられる。「もしわたしが昼と夜とに契約を結ばず、天と地との諸法則をわたしが定めなかったのなら、わたしは、ヤコブの子孫と、わたしのしもべダビデの子孫とを退け、その子孫の中から、アブラハム、イサク、ヤコブの子孫を治める者を選ばないようなこともあろう。しかし、わたしは彼らの繁栄を元どおりにし、彼らをあわれむ。」

エレミヤ 33:23-26 新改訳

イスラエルが拒絶されるか、または置き換えられるかという問題は新しいものではありません。神が長年にわたってイスラエルに対して厳しい審判を下したことから、神がまだイスラエルとの契約を守っているのかと疑問に思う人が多くいます。捕囚、エルサレムの最初の崩壊、そしてダビデの王位の排除は、民の間で信仰の危機を引き起こしました。神の民の多くの罪のために、神はもはや彼らとの契約を終わらせたのでしょうか？

神は預言者エレミヤを通してこの問題に取り組みられます。主がヤコブ、イスラエル、そしてダビデの子孫—王族の家系を退けたと話す民を戒めておられます。神はご自分が選んだ2つの部族との契約を忘れてはおられません。

主は強い口調で語られます。神と彼らの契約は、神が定めた宇宙の秩序と同じぐらい強力です。昼と夜が存在する限り、神は彼らを拒まれません。天と地の秩序が変わることがない限り、神の彼らへの恵みはとこしえに続くでしょう。神は創造された秩序に見られる不変の宇宙の法則を確立したと同様に、神とイスラエル、ダビデの契約は取り消されることはありません。イスラエルは神の長子として残り、ダビデの子孫イエスは永遠にエルサレムのメシアの王座に着かれるのです。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を誉め讃えます。あなたがイスラエルとの契約に対して忠実であることを感謝します。あなたの言葉は真実であり、あなたの約束は信頼できます。あなたは、民と立てた契約の中で、常にご自分の役割を果たしておられます。

ユダヤ人があなたとの契約に戻り、彼らが経験した悲劇を超えるあなたの忠実さを目に留め、あなたを真に見ることができますように。

あなたが契約を守る神であることをより深く理解できるよう祈ります。あなたの契約の固い基盤に私たちの信仰を根ざし、全てが揺らぐ時も、揺るがないようにしてください。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第12日



神のダビデとの契約

「見よ。その日が来る。—主の御告げ—その日、わたしは、イスラエルの家とユダの家に語ったいつくしみのことばを成就する。その日、その時、わたしはダビデのために正義の若枝を芽ばえさせる。彼はこの国に公義と正義を行う。その日、ユダは救われ、エルサレムは安らかに住み、こうしてこの町は、『主は私たちの正義』と名づけられる。」まことに主はこう仰せられる。「ダビデには、イスラエルの家の王座に着く人が絶えることはない。

エレミヤ 33:14-17 新改訳

神はイスラエルの家とユダの家に約束した善きことを実現するために、忠実であります。その善きこととは、ダビデの家に生える義の枝、すなわちメシアの到来です。御父はイエスを送って、この約束をイスラエルに実現させました。イエスが地上で裁きを行い、義を確立するとき、神はユダを救い、エルサレムは安全に住むことができるようになります。

ヨハネの父ザカリヤは、イエスの現れを次のように要約しました。「ほめたたえよ、イスラエルの神である主を。主はその民を訪れて解放し、我らのために救いの角を、僕ダビデの家から起こされた。昔から聖なる預言者たちの口を通して語られたとおりに。それは、我らの敵、すべて我らを憎む者の手からの救い。主は我らの先祖を憐れみ、その聖なる契約を覚えていてくださる。」(ルカ1:68-72 新共同訳)

物語の中心には、神と契約を結んだ人々がいます。イスラエルの家とユダの家、ダビデ王とその王座、ユダとエルサレムの救いは、神の約束の中心に位置しています。ダビデの子孫がエルサレムの王座に座るでしょう。そして、全能の王もまたその都から支配するでしょう。

メシアの到来はイスラエルの物語の中で起こります。神がイスラエルに与えた約束は、全てイエスに向けられ、イエスに到達しています。イスラエルとエルサレムは脇に追いやられた存在でも、過去の出来事でもありません。神は、イエスとイスラエルの関係を直接結びつけて、自分の御子を高くあげる計画を立てておられます。イエスによって引き寄せられ、救われた国々は、イスラエルの契約と約束に加わるのです。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を誉め讃えます。イスラエルの家とユダの家との契約、そしてその約束を実現されるあなたの忠実さに感謝します。ダビデの家に生まれた義の若枝、イエスをお贈りくださったことを感謝します。エルサレムから、地上で公義と正義を行うイエスを見る日を待ち望んでいます。そして、「主は私たちの正義」と呼ばれるエルサレムを見ることを願っています。

世界中の教会が、あなたの契約に対する忠実さにより、終末までイスラエルが重要な役割を果たし続けることを理解するように祈ります。イエスが、異邦人の救い主であると同時に、イスラエルのメシアであることから、イスラエルが終末時の出来事で中心的な役割を果たす必要があると示してください。

ユダヤ人の方々の目が開かれ、イエスが彼らの待ち望むメシアであると認めることができるよう祈ります。良い知らせを伝えるため、イスラエルにもっと多くの伝道者を呼び、送り出してください。ローマ書10章14-15節にあるように、ユダヤ人に平和の福音を伝える人々を強め、力を与えてください。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第13日



神のイスラエルの家との 新しい契約

見よ。その日が来る。—主の御告げ—その日、わたしは、イスラエルの家とユダの家とに、新しい契約を結ぶ。

その契約は、わたしが彼らの先祖の手を握って、エジプトの国から連れ出した日に、彼らと結んだ契約のようではない。わたしは彼らの主であったのに、彼らはわたしの契約を破ってしまった。—主の御告げ—彼らの時代の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ契約はこうだ。—主の御告げ—わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、彼らの心にこれを書きしるす。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

そのようにして、人々はもはや、「主を知れ」と言って、おのおの互いに教えない。それは、彼らがみな、身分の低い者から高い者まで、わたしを知るからだ。—主の御告げ—わたしは彼らの咎を赦し、彼らの罪を二度と思い出さないからだ。

エレミヤ 31:31-34 新改訳

神は新しい契約をイスラエルの家とユダの家と結びます。諸国の民はそれに接ぎ木されるのですが、最初の契約人ではありません。彼らはヤコブの子孫たちとの契約に加えられたのです。イエスが最後の晩餐で語られた新しい契約は、元来は教会に贈られたものではなく、旧約の聖書にあるイスラエルの子どもたちに対する約束なのです。

新しい契約は、モーセの契約の視点から見る時に、その全体的な意味を持ちます。神は、民が律法を守ることに失敗した後、正しい関係を維持するための新しい方法を与えられると約束されるのです。神は、ご自分の民を見捨てたり、律法の義を妥協したりしません。神は両方を維持します。神はご自分の民を置き換えたり、正しい生き方に対する願いを変えたりはしません。神は新しいことをされます。ご自分の民が律法の義に歩めるように、助けてくださるお方なのです(ローマ書 8:4)。

神は、罪の赦しが基盤であるイエスのみ業に基づいて、新しい関係を確立することを誓っておられます。彼らの不義を取り除き、罪の力を打ち破った後、神はイスラエルの家が心から主を知ることができるようにされるのです - それこそが聖霊の働きです。聖霊は彼らの心に神の律法を書き記し、彼らの神となることを保証します。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を誉め讃えます。イスラエルの家との新しい契約を結ばれたことを感謝します。イスラエルの民があなたに従がえるよう、全ての道を備えてくださったその優しさを讃えます。異邦人の信徒たちがこの素晴らしい契約の一部となることを許していただき感謝します。

あなたが私たちとの関係の基盤として、罪の赦しを確立されたことを讃えます。私たちは罪に定められず、あなたとの関係が罪によって終わらないことを感謝します。御子イエス・キリストの犠牲による罪の赦しと、私たちがあなたの目に聖い生き方をすることを可能にする聖霊に感謝します。

ユダヤ人の人々の目を開いてください。彼らのために新しい契約があることを見せてください。罪を取り去る神の小羊、イエス・キリストが、彼らとあなたとの関係を全て変えることを発見できますように。イエスの言葉「わたしのくびきは軽く、わたしの荷は軽いです。わたしに来なさい」を聞けますように。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第14日



神の賜物と召命とは 変わることがない

こうして、イスラエルはみな救われる、ということです。こう書かれていますとおりに。「救う者がシオンから出て、ヤコブから不敬度を取り払う。これこそ、彼らに与えたわたしの契約である。それは、わたしが彼らの罪を取り除く時である。」彼らは、福音によれば、あなたがたのゆえに、神に敵対している者ですが、選びによれば、父祖たちのゆえに、愛されている者なのです。神の賜物と召命とは変わることがありません。

ローマ人への手紙 11:26-29 新改訳

イスラエルは全て救われるでしょう！これはとんでもない宣言で

す！イスラエルの全てが救われることは、神の契約の一部です。残された一部の者でなく、全イスラエルが救われることを神が保証されます。全世界の国々が完全に救われる訳ではありませんが、イスラエルが全て救われることは、神の契約にある約束の一つです。

神はご自分の長子の民を諦めていません。彼らとの契約に忠実であることをいつも保証しています。神は栄光ある結末を用意しています。それはイスラエルと神の御子イエス・キリストの感動的な和解であり、それに続く素晴らしい救いです！彼らは、自分たちが突き刺した者を見るでしょう(ゼカリヤ書 12:10)。

使徒パウロは彼らが一時的に福音に敵対している者だと述べていますが、選びに関しては愛されているとも言っています。彼らの敵対は、神の主権的な選びを無効にはできません。イスラエルは、彼らの先祖のために、愛され、選ばれた民であり続けます。イスラエルの不誠実と不信仰は、神からの賜物と召命を無効にするわけではありません。この約束は、最初にそして主にイスラエルに与えられたものであり、危機に陥った牧師に与えられたものではありません。

物語の終わりにおけるイスラエルの救いの確信が、教会を怠惰に陥らせてはいけません。ユダヤ人に手を差し伸べ、最初は歓迎されなくても福音を伝えることが重要です。イエス・キリストの超自然的な啓示、幻、そして天使が現れるよう祈ることが重要です。イスラム圏と同様に、多くのユダヤ人が夢やその他の超自然的な体験を通じて、彼らのメシアに引き寄せられていると報告されています。

追記:この箇所では、使徒パウロは、イザヤ書59:20-21とエレミヤ書31:31-34を引用しています。

祈り

天の父なる神様、

あなたの聖なる御名を賛美します。最終的に全てのイスラエルが救われることを確実にされたことを感謝します。あなたの契約に対するあなたの忠実さを讃えます。イスラエルとあなたの御子イエスとの和解を準備してくださり感謝します。イスラエルが不信仰であったにもかかわらず、決してイスラエルを諦めないあなたを愛します。それは私たちの人生に希望を与え、ユダヤ人のために祈る勇気を与えてくれます。

全てのイスラエルの救いを祈ります。あなたの約束に立って、あなたと同意し、全てのイスラエルを救ってくださいとお願いします。今の世代がイエスが彼らのために成し遂げたことを見、罪の赦しを受け、救われることを祈ります。この収穫の畑に働き手を送ってください。イスラエル人の同胞と福音を分かち合うために多くの圧力にさらされている「メシアを信じる残りの者」に力と油を注いでください。

キリストの体がイスラエルに対する神の賜物と召命を理解できますように。世界中の教会がそれらが無効にならないことを認め、イスラエルとの関係を正しく理解できるよう祈ります。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第3週

神のエルサレムへの愛

あなたは立ち上がり
シオンをあわれまれる



第15日



神はご自分の住まいとして エルサレムを選ばれた

主はダビデに誓われた。それは、主が取り消すことのない真理である。「あなたの身から出る子をあなたの位に着かせよう。もし、あなたの子らが、わたしの契約と、わたしの教えるさとしを守るなら、彼らの子らもまた、とこしえにあなたの位に着くであろう。」主はシオンを選び、それをご自分の住みかとして望まれた。「これはとこしえに、わたしの安息の場所、ここにわたしは住もう。わたしがそれを望んだから。

詩篇 132:11-14 新改訳

神はシオンを選ばれ、ご自分の住まいとして望まれました。エルサレムを永遠の安住の場所であると宣言されています。主ご自身が望まれ、エルサレムに住まわれるのです。

神はエルサレムと特別な関係を持っておられます。シオンに他のどの都よりも注目を注がれます。神はエルサレムに住むことをこよなく望まれ、永遠の休息の地とされます。

聖書は、神の明らかな臨在が、特有の場所、時間、人々に現れることを教えています。出エジプトの時、神はモーセとイスラエルの子どもたちと共に紅海を渡られました。しかし、そこには留まらずに、その次の年には、ご自分の民を荒野へ導かれました。

ギリシャ文化の思考に影響を受けた人にとって、神を時間と空間の中で描くことは困難です。この世界観では、神は靈的な概念であるからです。しかし、聖書は、神が様々な感情、願い、方法、関係を持つ御人格であり、これらが神の決断や行動に影響を与えることを示しています。

世間では「あなたの家を見れば、あなたがどんな人か分かる！」と言われます。神は家ではなく、都に住まれ、そのエルサレムは神の物語で満ち溢れています。アブラハムが犠牲を捧げた場所であり、ダビデの都として、王座もありました。また、各祭りの期間には大勢の礼拝者が集まる神殿の場所でした。イエスはエルサレムで死に、神によって復活させられました。更に、シオンは聖霊が初めて注がれた都でした。今後、エルサレムでは、イエスの再臨、ユダヤ人の救い、そして反キリストの軍隊が滅ぼされるなどの出来事が目撃されることとなります。そう、神はエルサレムを特別に愛し、そこに永遠に住まわれることを選ばれたのです。

祈り

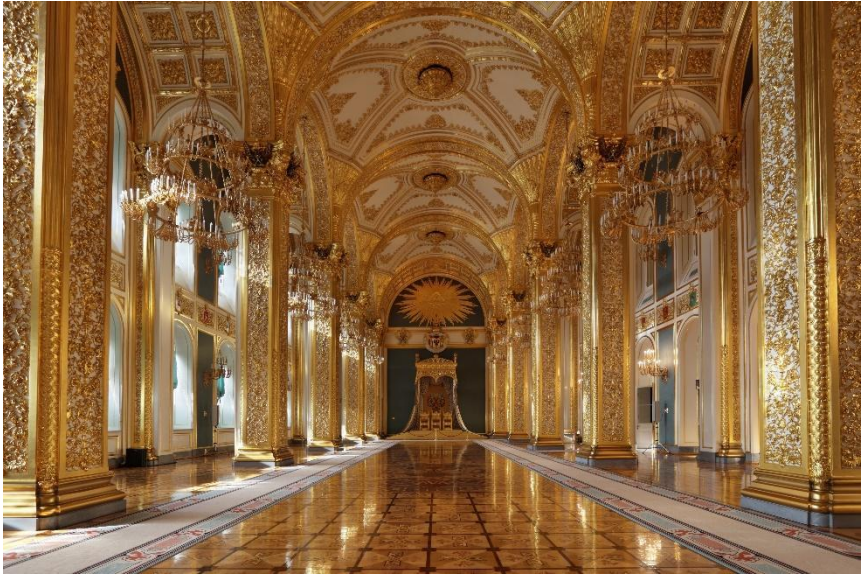
天の父なる神様、

聖なる御名を誉め讃えます。ご自身を私たちに現してくださりありがとうございます。あなたがどのようなお方であるか、あなたにとって何が大切なのか、あなたがどのように感じ、また考えておられるかを知ることは喜びです。あなたの選びに同意できるよう、エルサレムに対するあなたの愛を示してくださったことを感謝します。

エルサレムの平和のために祈ります(詩篇122:6)。天においてあなたの御心が行われているように、この都においても行われるように祈ります。世界中の教会が、エルサレムに対するあなたの御心と目的を理解できるように祈ります。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第16日



エルサレムは 主の御座と呼ばれる

そのとき、エルサレムは『主の御座』と呼ばれ、万国の民はこの御座、主の名のあるエルサレムに集められ、二度と彼らは悪いかたくなな心のままに歩むことはない。

エレミヤ 3:17 新改訳

神は、エルサレムのただ中にご臨在される輝かしい未来を準備しておられます。エレミヤは、その時代のエルサレムの罪深さを嘆きながらも、エルサレムが主の御座と呼ばれるようになる啓示を与えられていました。神は、ご自身の栄光によってエルサレムを完全に変革する計画を持っておられます。エルサレムは、神が統治される場所として知られるようになるのです。神の臨在によって、人々の心は変えられ、悪を拒絶するようになり、罪はもはや力を持たなくなります。

主のご栄光は、神殿だけでなく、都全体を覆うようになります。神はエルサレムにご自分の統治を確立されます。かつて預言者たちによってその反逆を非難されたこの都が、義の模範となるのです。神は、エルサレムにおいて、ご自身の熱意と変革の力を示されます。エルサレムは、神の御手にあるトロフィーのように、恵みの証となります。

神はエルサレムから統治され、全ての国々は神の御座と主の御名の元に集まります。エルサレムが神の御心の中で特別な位置を占めていることを証明する、これ以上明確な証拠があるでしょうか？全ての民は、神がエルサレムに特別な愛を持っていることを見て認め、実際にエルサレムに結集します。イスラエルに対して最も敵対する国々ですら、主の元にだけではなく、エルサレムに集まるのです。全ての民族は神の統治に服従し、主のエルサレムに対する主権的な選びに整列します。彼らの心は悪から解放されるのです。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を崇めます。エルサレムに対する御心とご計画ゆえにあなたを賛美します。エルサレムは主の王座と呼ばれます。あなたの妬むほどの愛と変革の力を現す御業を感謝します。エルサレムはあなたの忍耐強い愛のトロフィーとなります。

世界中のあなたの子どもたちの心に真理の光を照らしてください。あなたが愛してやまない都エルサレムの栄光ある未来を彼らに見せてください。あなたの熱心な愛が罪深い都を栄光の場所に換えられることを理解させてください。

あなたの子どもたちをこの時代の霊から守り、エルサレムを憎む者たちや、エルサレムが現在あなたに反抗していることを理由にエルサレムを拒絶する人々に同調しないようにお守りください。

また、ユダヤ人たちが彼らのメシアであるイエスと出会い、イエスの似姿に換えられるように祈ります。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第17日



主の手にある輝かしい冠 エルサレム

シオンのために、わたしは黙っていない。エルサレムのために、黙りこまない。その義が朝日のように光を放ち、その救いが、たいまつのように燃えるまでは。そのとき、国々はあなたの義を見、全ての王があなたの栄光を見る。あなたは、主の口が名づける新しい名で呼ばれよう。あなたは主の手にある輝かしい冠となり、あなたの神の手のひらにある王のかぶり物となる。あなたはもう、「見捨てられている」と言われず、あなたの国はもう、「荒れ果てている」とは言われぬ。かえって、あなたは「わたしの喜びは、彼女にある」と呼ばれ、あなたの国は夫のある国と呼ばれよう。主の喜びがあなたにあり、あなたの国が夫を得るからである。若い男が若い女をめとるように、あなたの子らはあなたをめとり、花婿が花嫁を喜ぶように、あなたの神はあなたを喜ぶ。

神はシオンへの熱い愛情を明らかにしておられます。シオンの義が光輝くことを望まれ、その救いが燃えるともしびのように輝くまで、絶え間なく働かれると約束されました。神はエルサレムを大いに喜ばれ、その栄光を全ての王たちに見させます。主の喜びは公にされるのです。アハシュエロス王が、来賓に王妃の美しさを自慢したように、主はシオンを国々に披露したいと望んでおられます。

神はエルサレムに新しい名を与えると約束されています。もはや「見捨てられた者」と呼ばれず、「わたしの喜びは、彼女にある」と名付けられます。エルサレムはもはや「荒れ果てた地」ではなく、「夫のある国」と呼ばれます。この純粹で神聖なるラブストーリーこそ、神とエルサレムの物語を表現する最高の方法ではありませんか？ 喜びに満ちた夫の心がこの聖句全てに渡って輝いています。

神はシオンに預言的な賛美と命を与える称賛を授けます。「あなたは主の手にある輝かしい冠となり、神の手のひらにある王冠となる」と宣言されます。神はエルサレムを格別に誇らしく思い、その美しさを宣言し、女王のように扱われます。花婿が花嫁を喜ぶようにエルサレムを喜ばれるのです！

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を讃えます。エルサレムの義が輝き出ることを望まれるあなたの願いと献身ゆえに賛美します。エルサレムの名を「見捨てられた者」から、「わたしの喜びは、彼女にある」に変えてくださったことを感謝します。あなたの愛による、新しいアイデンティティです。

エルサレムの救いを祈ります。その義が拡大しますように。

あなたに見捨てられたと感じているユダヤ人のために祈ります。彼らの目をあなたの愛に開かせてください。あなたが彼らを喜ばれていることを悟らせてください。彼らの救いのために、あなたが絶え間なく働いておられることを示してください。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第18日



エルサレムよ、わたしは
あなたの城壁の上に
見張り人を置いた

エルサレムよ。わたしはあなたの城壁の上に見張り人を置いた。昼の間も、夜の間も、彼らは決して黙ってはいならない。主に覚えられている者たちよ。黙りこんではならない。主がエルサレムを堅く立て、この地でエルサレムを榮譽とされるまで、黙ってはいならない。

イザヤ 62:6-7 新改訳

神はエルサレムの城壁の上に見張り人を置きました。主はエルサレムを地の栄誉とするために、執り成し手たちと協力することを選びました。ご自分で全てをおできになります、それは神のあり方ではありません。神はお働きにご自分の子どもたちを参加させることを好まれます。計画を分かち合い、ご自身の夢を地上で実現するために執り成し手たちを携わらせることを楽しめます。

神は、昼も夜も叫び続ける献身的な見張り人を求めておられます。世界各国のエルサレムのための執り成し手たちは、365日24時間体制で備えています。彼らは昼も夜も準備していなければなりません。彼らの任務は非常に重要で、祈りをやめることはできません。24/7の祈りの家を建てる主要な理由の一つは、エルサレムのための執り成しです。

神は、ご自身の見張り人にこのように指示を与えます：「昼も夜もあなたたちの声を聞きたい。エルサレムをこの地で栄誉とするまで、私は休まなくてよい。寝なくてもよい。私を手こずらすからと、遠慮してはならない。私の前に何度でも来るがよい。あなたたちは私の働きをしているのだから。」神と、昼夜祈りを捧げるエルサレムの執り成し手たちとの間には、独特の一体感があります。彼らが休息を取らない間、神ご自身も休まないことを約束されているのです。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を祝福します。エルサレムに対するあなたのご計画のゆえにあなたを讃えます。シオンに対するあなたの御心を実現するために、執り成し手たちを協力者としてくださり感謝します。あなたにとって最も大切なことを子どもたちと共有してくださりありがとうございます。なんとという栄誉でしょう。

エルサレムとイスラエルのための1億人の執り成し手を地球上に興してくださるよう祈ります。全世界のあなたの教会がエルサレムの運命を心に刻み、エルサレムがこの地で栄誉となるまであなたと歩みます。

地球上のあらゆる所に、365日24時間、執り成し、礼拝する祈りの家が興されるよう祈ります。あなたの教会が、あなたの御心と目的に同意する祈りの体となるように願います。

ユダヤ人の救いのために祈ります。あなたが福音の使者を任命し、彼らに送ってください。彼らの証しをしるしと不思議をもって確かなものにしてくださるよう祈ります。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第19日



神はシオンを愛する人々を エルサレムで慰められる

エルサレムとともに喜べ。全てこれを愛する者よ。これとともに楽しみ。全てこれのために悲しむ者よ。これとともに喜び喜べ。あなたは、彼女の慰めの乳房から乳を飲んで飽き足り、その豊かな乳房から吸って喜んだからだ。

主はこう仰せられる。「見よ。わたしは川のように繁栄を彼女に与え、あふれる流れのように国々の富を与える。あなたがたは乳を飲み、わきに抱かれ、ひざの上でかわいがられる。母に慰められる者のように、わたしはあなたがたを慰め、エルサレムであなたがたは慰められる。

エルサレムを愛する人々には、大きな喜びが待っています。彼らのために嘆いた者は、彼らと共に喜びます。苦難を共有したように、その栄光の喜びにも預かるのです。自国の侵略に苦しんだ兵士たちは、解放の日に最も喜んだ人たちでした。同様に、愛する都の苦悩の時に共に涙を流した人々は、神がエルサレムに授ける豊かな栄光を見て喜ぶのです。エルサレムが受ける慰めによって、彼らは満足を得、母に抱かれる乳飲み子のように、その魂に平安と安らぎを見出します。

愛する人が病気から回復していく姿を見ることで、私たちは大いに慰められます。同じように、エルサレムを愛する人々は、豊かな平和、継続的な幸福、そして豊かな繁栄をエルサレムが受けるのを見て慰めを受けます。彼らは、神がエルサレムのために用意された豊かな慰めを見ながら、エルサレムのために感じていた苦痛から解放されるのです。神は、エルサレムの状況を一変させることによって、ご自分の慰めを明らかにもたらされます。それは、現実であり内面的なものだけではないのです。

神は、母親が子どもを慰めるように、エルサレムを愛する者を慰めてくださいます。この聖句は、神の優しい心遣いを示すのに、母性の表現を用いた珍しい御言葉です。その慰めは、エルサレムで起こります。「エルサレムであなたがたは慰められる。」エルサレムの栄光の豊かさを見る人々には、喜びと歓喜があります。

祈り

天の父なる神様、

あなたの聖なる御名を祝福します。エルサレムを愛する者たちを慰めるために示される余すところない優しさを誉め讃えます。あなたは、エルサレムの苦難によって生じた深い傷跡を、彼らの心に残されず、彼らとあなたの愛する都に計り知れない慰めを与えてください。

エルサレムに対する愛を共有する者たちを、あなたは失望させません。彼らは、エルサレムの驚くべき輝かしい栄光と幸福を見る時、測り知れない喜びに満たされます。

世界に広がる教会が、あなたが心に抱くエルサレムの特別な地位を見出しますように。また、地上のキリストの体に、あなたのエルサレム、イスラエル、ユダヤ人に対する愛を注ぎ込んでくださるよう祈ります。

ユダヤ人が、彼らの心を癒す、彼らのメシア、救い主イエス・キリストに出会うことができるよう祈ります。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第20日



主の栄光がエルサレムに現れる

起きよ。光を放て。あなたの光が来て、主の栄光があなたの上に輝いているからだ。見よ。やみが地をおおい、暗やみが諸国の民をおおっている。しかし、あなたの上には主が輝き、その栄光があなたの上に現れる。国々はあなたの光のうちに歩み、王たちはあなたの輝きに照らされて歩む。目を上げて、あたりを見よ。彼らはみな集まって、あなたのもとに来る。あなたの息子たちは遠くから来、娘たちはわきに抱かれて来る。そのとき、あなたはこれを見て、晴れやかになり、心は震えて、喜ぶ。海の富はあなたのところに移され、国々の財宝はあなたのものとなるからだ。

イザヤ 60:1-5 新改訳

神は、エルサレムの上にご自分の栄光を現し、その光となられ、エルサレムを国々の上に輝かせます。主はエルサレムに現れ、主の栄光がその上に注がれているのが見えるようになるのです。この時、地上の人々は暗闇の中に生きているため、エルサレムとの間には鮮明な対照が生じます。人々は、神の輝きを反映するエルサレムを目撃するのです。彼らは直接主の栄光を見ることはできませんが、月が太陽の光を反射するように、主の栄光を間接的に見るのです。しかし、エルサレムは、神とその栄光を直接仰ぎ見ます。

エルサレムは地上の光となり、王たちはその輝きに引き寄せられます。イスラエルの息子や娘たちはエルサレムに集まり、遠くに住んでいる人たちも帰って来ます。神は喜び溢れる再会を導かれ、エルサレムは長い間、離れ離れになっていた子どもたちを集める母親のように喜びに満ち、嬉しさのあまり胸を躍らせます。神は、国々の富をエルサレムに向けて導き、金、香油、ラクダ、羊、そして無償の労働力を供給していただきます。それは、人々がエルサレムに仕えるために集まってくるからです。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を讃えます。エルサレムに栄光を輝かせてくださるあなたを賛美します。あなたはエルサレムを諸国の光として輝かせてくださいます。エルサレムの素晴らしい回復を準備してくださっているあなたを礼拝します。

世界中に広がる教会が、エルサレムに対するご計画を理解することができますように。あなたの子どもたちが、このご計画を重要なこととして理解するよう祈ります。

あなたが大切にされていることが、キリストの体にとってますます意味深いものとなるよう祈ります。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

第21日



エルサレム、偉大な王の都

しかし、わたしはあなたがたに言います。決して誓ってはいけません。すなわち、天をさして誓ってはいけません。そこは神の御座だからです。地をさして誓ってもいけません。そこは神の足台だからです。エルサレムをさして誓ってもいけません。そこは偉大な王の都だからです。あなたの頭をさして誓ってもいけません。あなたは、一本の髪の毛すら、白くも黒くもできないからです。だから、あなたがたは、「はい」は「はい」、「いいえ」は「いいえ」とだけ言いなさい。それ以上のことは悪いことです。

マタイ 5:34-37新改訳

イエスは、エルサレムが偉大な王の都であると宣言しました。偉大な王とはダビデではなく、神を指します(詩篇 47:2、48:2、95:3、マラキ書 1:14)。イエスは、エルサレムが神の目に特別な地位を持つことを確認しています。エルサレムは、他に類を見ない神の都なのです。

エルサレムは神の都です。そのため、世界中が毎日この中東の小さな都市について話題にします。人口、影響力、富、権力、資源、技術革新がより豊富な大都市はそれ程の注目を受けません。神はエルサレムを国々の中心に置かれたのです(エゼキエル書 5:5)。

エルサレムは、他のどの都市よりも人々の情熱をかき立ててきました。何世紀にも渡って激しい戦争の中心にあり、何度も破壊され、焼け野原になりました。聖書は、この時代の終わりにエルサレムが再び戦いの中心になると教えています。全ての国々がこの都を包囲し、攻撃する時、イエスはエルサレムを救い出し、古代の民、イスラエルの子どもたちを救われます。イエスはエルサレムから統治を始めます。神は宣言されます。「わたしは、シオンにわたしの王を立てた、わたしの聖なる山に」(詩篇2:6)と。エルサレムは、神が御子を高く上げられる計画において中心的な役割を果たしているのです。

祈り

天の父なる神様、

聖なる御名を誉め讃えます。エルサレムをあなたの都として選ばれたことを賛美します。あなたがこの都を愛されているゆえにあなたを礼拝します。あなたの聖なる丘であるシオンに、あなたの御子イエスが再臨されることを待ち望み、祈ります。

キリストの体である私たちが、終末時代のご計画においてエルサレムの重要性を理解し、御心に従うことができるように祈ります。私たちがエルサレムとイスラエルのために祈るように導いてください。

エルサレムがこの地で栄誉とされるまで、城壁の見張り人として、昼も夜もエルサレムのために熱心な祈りの務めを果たす執り成し手たちを起こしてください。(イザヤ書 62:6-7)

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

著者について

ピエール・ブザンソンはスイス出身です。彼と彼の妻ローレンスは神学修士号を取得し、35年以上にわたり牧師や聖書教師として神に仕えてきました。彼らはいくつかの本を執筆しています。

2018年以来、ピエールはIHOPカンザスシティで執り成しの宣教師として活動しています。彼はイスラエルマンデートのリーダーシップチームの一員です。

彼の情熱は、父なる神の心を伝えることです。

ピエールに講演を依頼するには、pierrebezencon@ihopkc.orgまでメールでご連絡ください。